

# 「骨寺通信」

第26号

本寺地区地域づくり  
推進協議会会報  
E-Mail  
honedera@mx21.tiki.ne.jp

## 稲刈り体験と莊園めぐり 10月14日



菅原光聴法嗣さんによる安全祈願



束ね方はこれでいいの



稲刈りが初めての人も楽しく体験



やっぱりホニオはいいな



”次世代へ笑顔でつなぐ莊園農業”



午後の莊園めぐり、慈恵塚にて



盛況だった農民市



青空の下、美味しかった

8月に行われたイコモスの現地調査も無事終了し、世界遺産登録前、最後の「稲刈り体験と莊園めぐり」が遠西遺跡付近を会場に行われました。

当日は絶好の稲刈り日和。さわやかな秋風が吹く中、紅く色づいた栗駒山に見守られ、約百人の参加者が12畝の圃場の稲刈り作業に汗を流しました。体験に先立ち、中尊寺大長寿院の光聴法嗣による五穀豊穰のお礼と農作業安全祈願が行われ、その後参加者はたわわに実った稲穂を一齐に刈り始めました。刈った稲穂をわらで束ねる作業に手間取る大学生、踏み台に乗って穂鳩に稲穂を掛ける小さな男の子。時折歓声が飛び交う中、会場は豊作の喜びと世界遺産登録を願う暖かな雰囲気になりました。

昼食は、生活改善センターで、臼と杵でついた餅料理、地元で採れた野菜の煮付け、お漬物などが振舞われました。午後は、山王窟と慈恵塚のふたつのコースに分かれた莊園めぐりが行われ、岩大生や地元住民の説明を聞きながら、参加者は中世の莊園時代に想いをめぐらしていました。

登録への願い新たに



骨寺村莊園遺跡のホスターを制作



直径20m、体積3,000m3の大気球



菜の花の種蒔き体験

いわいっ子飛行隊in骨寺 主催：一関青年会議所 9月22日

一関青年会議所の主催による「いわいっ子飛行隊 in 骨寺」が泊二日の日程で行われました。地域内の小学生73人が参加し、ウォークラリーや熱気球体験、菜の花の種蒔き体験を行いました。全てのプログラムを終了した児童には「骨寺マスター」の称号が贈られました。



”はせがけ”に挑戦する学生



みんなで稲刈、吉田先生は監督



骨寺村ファンクラブの皆さんも応援に

國學院大学 稲刈り体験と稲穂の奉納



栗駒山頂の神社へ稲穂を奉納する「初穂の儀」 9月30日



9月29日、國學院大学が習田で稲刈りを行いました。5月7日に植えた草を収穫し、7月に稲刈りを行いました。皆さんと一緒に体験しました。



中野さん、吉田先生、地元の皆さん 11月16日～17日



写真を一挙公開

一関文化協会創立40周年 一関カメラクラブ写真展 骨寺村の四季 (2005～2007)

10月24日～11月4日

一関カメラクラブ主催の写真展が博物館で開催されました。今回は135点の写真を同カメラクラブの会員7名が骨寺村の遺跡の春夏秋冬の風景を2年間にわたり撮影したものです。期間中は、地元の方を初め多くの市民が訪れ、伝統的な荘園景観を鑑賞していました。



四季折々の風景

「京都府美山町の京都市民が、骨寺村の風景を撮影した。」